

NY マーケットレポート (2017 年 6 月 26 日)

昨晚の NY 市場は、序盤に 21 時 30 分発表の米国耐久財受注などの米国経済指標が予想を下回ったことから、原油、ドルの地合いが悪化し、ドル/円は 111.71 円から 111.36 円まで下落した。一方で、相対的に南アフリカランドやメキシコペソなどの新興国通貨が買われる展開となった。ロンドン市場が終了すると、原油価格が上昇し、一旦マイナス圏に入っていたダウ平均株価はプラス圏での推移となり、ドル/円も連れて 5 月 25 日以来の高値となる 111.94 円まで上昇する展開となった。

2017年 6月26日 (月)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	111.46	111.50	111.20
EUR/JPY	124.86	124.92	124.48
GBP/JPY	142.15	142.24	141.64
AUD/JPY	84.55	84.60	84.12
EUR/USD	1.1201	1.1208	1.1185

LONDON	高値	安値
USD/JPY	111.72	111.45
EUR/JPY	124.97	124.73
GBP/JPY	142.35	141.91
AUD/JPY	84.60	84.49
EUR/USD	1.1202	1.1172

* 東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	111.88	111.94	111.36
EUR/JPY	125.11	125.14	124.76
GBP/JPY	142.33	142.35	141.83
AUD/JPY	84.86	84.91	84.48
NZD/JPY	81.52	81.60	81.22
EUR/USD	1.1183	1.1220	1.1176
AUD/USD	0.7586	0.7599	0.7570

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21409.55	+14.79
S&P500	2439.07	+0.77
NASDAQ	6247.15	-18.10
日経225 (CME)	20190	+70
トロント総合	15316.02	-3.54
ボルサ指数	49165.67	+184.89
ボエスパ指数	62188.09	+1100.95

6/27 経済指標スケジュール

07:45 5月【NZ】貿易収支
 10:30 5月【中国】工業利益
 16:30 5月【スウェーデン】貿易収支
 19:00 6月【英】CBI流通取引調査[報告済売上高]
 19:00 1Q【南アフリカ】非農業部門雇用者
 22:00 5月【メキシコ】貿易収支
 22:00 4月【米】S&P/ケース・シラー[総合20]
 23:00 6月【米】リッチモンド連銀製造業指数
 23:00 6月【米】消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1246.40	-10.00
NY 原油	43.38	+0.37
CMEコーン	367.25	+1.75
CBOT 大豆	913.75	+2.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.33%	1.34%
3年債	1.48%	1.48%
5年債	1.75%	1.76%
7年債	1.97%	1.97%
10年債	2.13%	2.14%
30年債	2.70%	2.72%

ドイツ10年債	0.242%	0.252%
英国 10年債	1.009%	1.028%

6/27 主要会議・講演・その他予定

BOE金融安定報告書公表
 カーニーBOE総裁の発言
 イエレンFRB議長の発言

NY 市場レポート

20 : 41

《要人発言》

ダドリー・NY 連銀総裁

・「金融状況の改善は、米 FRB の引き締めに伴い追い風」

21:30

《 経済指標の結果 》

5 月米国 耐久財受注 (前月比) -1.1 % (予想:-0.6%・前回:-0.8%⇒-0.9%)

5 月米国 耐久財受注[除輸送用機器] (前月比) 0.1%(予想:0.4%・前回:-0.5%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

経済指標データ

＜米耐久財受注＞

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
耐久財新規受注	-1.1	-0.9	2.4	1.4	0.3	0.3
輸送機器除く	0.1	-0.5	0.9	0.3	1.1	0.0
国防関連除く	-0.6	-0.9	1.1	1.9	1.9	1.1
資本財	-3.1	-2.0	4.7	2.3	-0.3	1.6
輸送機器	-3.4	-1.8	5.4	3.6	-1.2	0.9
総受注残	-0.2	0.2	0.3	-0.2	-0.3	-0.4
総在庫	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.0
総出荷	0.8	-0.3	-0.1	0.4	-0.1	1.8

5月の米耐久財受注は、前月比-1.1%の2281億8000万ドルとなり、2カ月連続のマイナスとなった。航空機の受注が民間、国防関連ともに大幅にマイナスとなり、全体を押し下げた。

①輸送機器が-3.4%となり、民間航空機が-11.7%、国防関連の航空機は-30.8%、自動車・同部品は+1.2%。輸送機器以外では、一次金属が+0.3%、一般機械が+0.6%、電算機・電子製品は-0.2%だった。

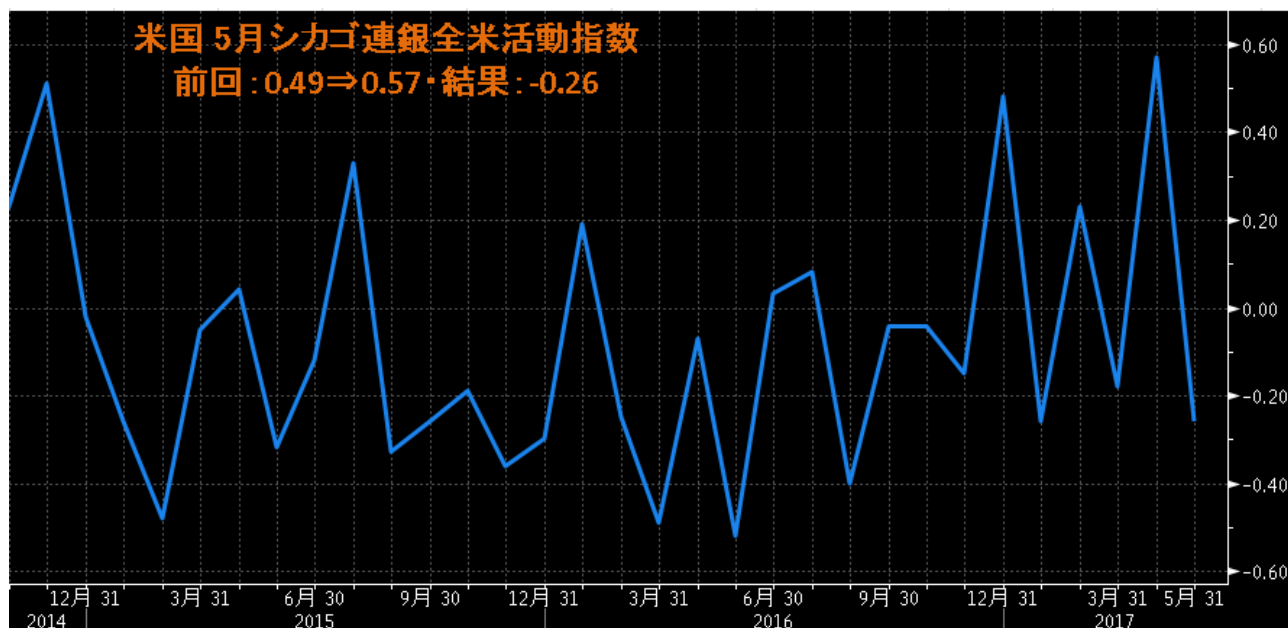
②資本財は-3.1%となり、資本財から国防関連を除いた受注は-2.4%。民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は、前月比-0.2%。国防関連は-8.2%。

③耐久財全体の出荷高は+0.8%、受注残高は-0.2%、在庫高は+0.2%だった。

21:30

＜ 経済指標の結果 ＞

5月米国 シカゴ連銀全米活動指数 -0.26(予想:0.20・前回:0.49⇒0.57)



出所: Bloomberg

指標結果データ

＜シカゴ連銀全米活動指数＞

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
活動指数	-0.26	0.57	-0.18	0.23	-0.26	0.48
3ヵ月平均	0.04	0.24	0.01	0.16	0.04	0.11

米ドル/円, 5分足, #100



出所：Net Dania

22:11

《要人発言》

ダドリー・NY連銀総裁

- ・「緩い金融環境は当局の引き締めを後押しする」

23:30

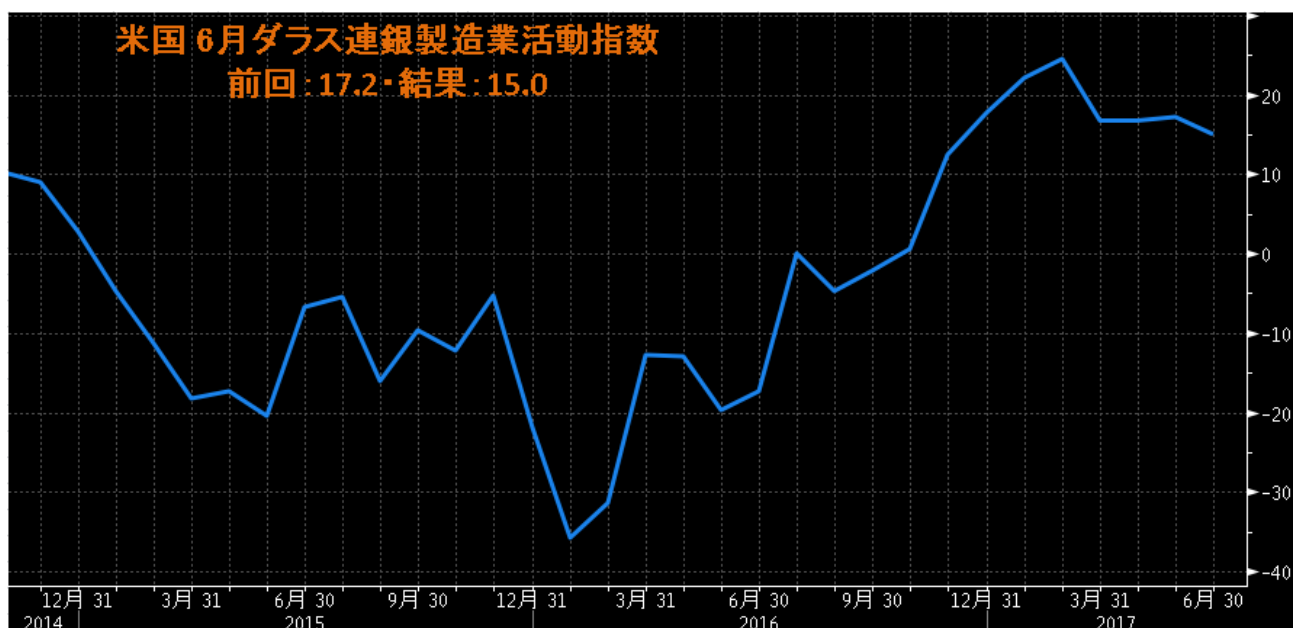
《主要ニュース》

- ・米最高裁、トランプ大統領の入国禁止令を部分的に認める判断

23:31

《 経済指標の結果 》

6月米国 ダラス連銀製造業活動指数 15.0(予想:16.0・前回:17.2)



出所：Bloomberg

0:40

《要人発言》

ドラギ ECB 総裁

・「金利は経済成長が回復するためには低くあるべき」

《NY 債券市場・午前》

NY 債券市場は、5 月の米耐久財受注が市場予想を下回ったことで米景気の先行き不透明感が広がり、長期債を中心に米国債の買い注文が先行した。ただ、午後の 2 年物から始まる今週の一連の米国債入札を前に持ち高調整の売りも出やすく、相場の上昇は限定的だった。

午前中の利回りは 30 年債が 2.69% (前週末午後 5 時 2.71%)、10 年債が 2.13% (2.14%)、7 年債が 1.96% (1.97%)、5 年債が 1.75% (1.76%)、3 年債が 1.48% (1.48%)、2 年債が 1.34% (1.34%)。

《欧州株式市場》

欧州株式相場は、イタリア政府が多額の不良債権を抱え経営が行き詰まった地方銀行 2 行の破綻処理を決定したことで、欧州金融システムへの懸念が後退したことにより反発した。ロイヤル・バンク・オブ・スコットランドやコメルツ銀行等銀行株が上昇。鉱業のフレスニージョや電力の RWE は安い。



出所：Bloomberg

2:00

《米財務省 2 年債入札》

最高落札利回り・・・1.348% (前回 1.316%)

最低落札利回り・・・1.188% (前回 0.888%)

最高利回り落札比率・・・14.88% (前回 49.14%)

応札倍率・・・3.03 倍 (前回 2.90 倍)

※米国 2 年債の最高落札利回りは 2008 年以來の高水準

2:05

《主要ニュース》

・米上院、共和党のヘルスケア法案修正版を公表

3 : 45

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、前週末比 10.00 ドル安の 1 オンス=1246.40 ドルで取引を終了した。

NY 金は、欧米株がおおむね堅調に推移したことでリスク志向が強まったことから、安全資産とされる金を売る動きが広がり、4 営業日ぶりの反落となった。投機筋から大量の売りが出たことも、相場を押し下げる要因となった。



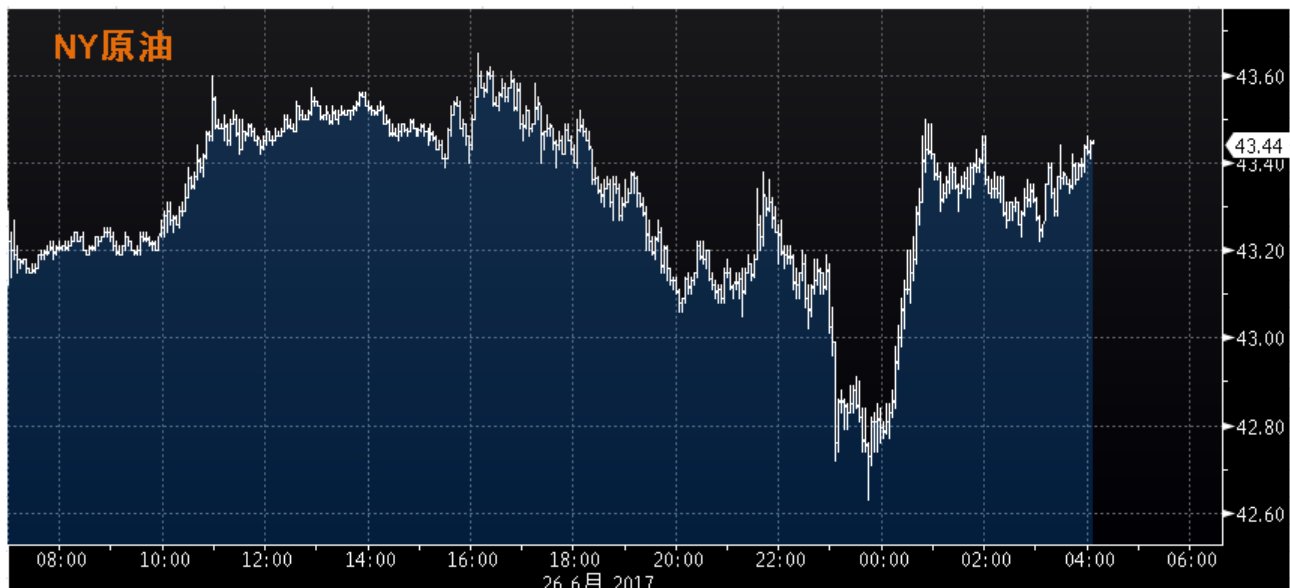
出所 : Bloomberg

4 : 17

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は前日比 0.37 ドル高の 1 バレル=43.38 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、ドルが対ユーロで売られたことや、最近の供給過剰懸念による相場の下落で割安感が出ていることから、買い注文が優勢となった。ただ、米国などの生産増加に対する警戒感は依然根強く、上値は重かった。



出所 : Bloomberg

《米株式市場》

NY 株式市場は、米耐久財受注が市場予想より悪化したことで、米経済成長のペースを懸念する見方が広がり、テクノロジー株が売られナスダックは下落した。一方、原油が値を戻したことで、S&P とダウは小幅高となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の 5 月耐久財受注、シカゴ連銀全米活動指数、6 月ダラス連銀製造業活動指数が軒並み予想を下回ったため年内の追加利上げ観測が後退したことで、一時ドル売りが優勢となった。その後、原油価格がいったん下げ止まったこと、株価の上昇で、円売りの流れに拍車がかかり、ドル/円は高値を更新した。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。